



消子ちゃん

伊都消防組合消防本部
第26号 令和2年7月発行



消ちゃんの防災アドバイス

新型コロナウイルス感染症対策 伊都消防組合のとりくみ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大にともない、もしものときに救急車を利用される方には感染への不安を抱いている方が少なからずおられると思います。伊都消防組合消防本部・消防署では新型コロナウイルスへの感染拡大防止対策として皆様の安全・安心を第一に考え、次の感染防止対策をおこなっています。

飛沫予防



新型コロナウイルスの感染が疑われる救急には、予備救急車での対応を実施しています。また、飛沫感染を防ぐため救急車内をビニールシートで覆い搬送の度に切り替えています。

ほかにも、救急現場で使用したマスクや手袋・防護服などは専用の容器へ廃棄し、医療廃棄物処理業者が処分しています。また、必要に応じ、車窓を開け救急車内の換気をおこない、傷病者や同乗された家族の方などへマスクの着用をお願いすることがあります。

感染防護



発熱や呼吸器症状(咳・痰など)がある救急要請時には防護服を着用して出動する場合があります。救急隊が防護服を着用しているからといって、すべて新型コロナウイルスに感染している傷病者への対応をしているわけではありません。

消毒



救急搬送後は資器材や救急車内を、消毒用エタノールや塩素系消毒薬で清拭消毒を実施しています。また、清拭が困難な場合は廃棄処分をおこなっています。

新型コロナウイルス感染症対策のお願い

初期症状は？

- ・発熱
- ・息苦しさ
- ・咳
- ・味覚・嗅覚障害など

特に **37.5℃以上の発熱** と **体のだるさ** が現れる



予防法は？

感染防止の3つの基本

- ・人との間隔をできるだけ **2m** 空ける
- ・ **マスク** を着用する
- ・こまめに **手洗い** と **手指消毒** をする

感染しない
させないように
心がけよう！



119番通報について

通信指令員は、救急車の向かう場所や意識・呼吸の状態、年齢や性別など必要な情報を聴取します。新型コロナウイルス感染症発生時期は、救急隊の感染防止対策の為、普段より詳しく状況を聞くことがあります。

情報を聴取している間にも並行して出動の準備をし、皆さんのもとへ向かっていますので、

落ち着いて、ゆっくりと質問にお答えください。



人員資器材搬送車 ・ N95マスクを寄贈して頂きました

紀北川上農業協同組合様から日産 NV200 バネット（乗車定員7名）が寄贈されました。

令和2年3月31日伊都消防組合消防本部で寄贈式が行われ、紀北川上農業協同組合代表理事組合長 宮崎卓郎様より、伊都消防組合管理者 中阪雅則へ贈られました。

寄贈された人員資器材搬送車は、災害現場の最前線へより多くの人員や資器材を搬送する事ができると共に、防火啓発活動など幅広い用途で有効に活用させていただきます。

また、全国的に広がりを見せる新型コロナウイルス感染の影響により、当消防本部においても感染防護用品の入手が困難となっていました。

なかでもN95マスクの在庫が少なく、今後の救急活動に苦慮しているところに、2,000枚の寄贈をしていただきました。救急隊はじめ職員一同、心より感謝申し上げます。

